

令和2年4月23日発行

こうじえん

普及センターだより 耕耳苑

宮古農業改良普及センター

TEL：0193-64-2220

FAX：0193-64-5631

岩泉普及サブセンター

TEL：0194-22-3115

FAX：0194-22-2806

いわてアグリベンチャーネット <https://i-agri.net/>

所長あいさつ

農業者及び関係機関・団体の皆様におかれましては、9年前の東日本大震災津波、平成28年の台風10号の気象災害からの復旧・復興にこれまでご尽力されてきましたことに敬意を表します。また、令和元年東日本台風により被災された方々に対しましてお見舞い申し上げます。加えて、新型コロナウイルス感染症により、全国的に農畜産物の流通、消費、雇用の確保等にも影響が及んでおり、県の農林水産業相談窓口の設置を受けて、宮古農業改良普及センターに農業者の生産活動や経営などの相談に適切に対応するための窓口を設置しております。

さて、農業関係の情勢ですが、国においては、令和2年3月31日に新たな「食料・農業・農村基本計画」を閣議決定しました。この計画では、地域をいかに維持し、次の世代に継承していくのかという視点が重要視されており、農業経営の底上げ、農業生産基盤の強化を進めることとされております。

県では、第2期岩手県ふるさと振興総合戦略を策定し、この中の農林水産業振興戦略として「農林水産物の産地づくり」、「地域農林水産業の核となる経営体の育成、次代を担う新規就農者の確保・育成」、「生産基盤の着実な整備」、「6次産業化等による特産品の開発、農山漁村の地域共同活動の促進」などを掲げております。

宮古農業改良普及センターでは、令和元年度から令和4年度まで4年間の普及活動計画を策定し、この中で次のような活動に取り組むこととしています。

- 気象条件等強みとなる地域資源を活用した産地形成、安定生産による産地力向上
- 新規就農者を含む担い手が営農を継続、発展できる農業所得の確保
- 就農志向者に対する情報発信や相談窓口の設置等による新規就農者の確保、技術習得のための研修受入体制の整備や経営計画作成支援
- 地域農業マスタープランの見直し、実践に向けた話し合いへの参画など、地域課題解決支援
- 特色ある農産物を活用した6次産業化、地域内流通による産直施設の販売額の向上、食文化伝承活動の支援

このような活動を通じて上記の基本計画や、本県のふるさと振興総合戦略の取組に貢献するとともに、農業者の皆様の所得向上に向け、関係機関・団体をはじめ、生産組織や地域リーダーの方々などと連携して取り組んで参りますので、よろしくお願ひします。

最後に皆様の益々のご健勝を祈念してあいさつとさせていただきます。

宮古農業改良普及センター 所長 佐藤 正一



令和2年度 転入者の紹介

氏名 すみかわ たかゆき
住川 隆行

役職 **技術主幹兼産地育成課長（宮古）**

前所属 八幡平農業改良普及センター 技術主幹兼地域指導課長

出身地 （現住所）花巻市

趣味 ハイキング（釣りもやってみたい）

抱負 宮古地域農業の発展のために尽力します。



氏名 たかはし ともひろ
高橋 智宏

役職 **上席農業普及員（宮古）**

前所属 岩手県立農業大学校 上席講師

出身地 北上市

趣味 スポーツ観戦（見るだけです）

抱負 13年ぶりに来ました。よろしくお願ひします。



氏名 なくい かずき
名久井 一樹

役職 **上席農業普及員（宮古）**

前所属 岩手県農業研究センター（病虫害防除所） 主任主査

出身地 盛岡市

趣味 競馬、昼寝、小旅行

抱負 心躍るような仕事に携わりたいです。



氏名 わの しげみ
和野 重美

役職 **上席農業普及員（宮古）**

前所属 奥州農業改良普及センター 上席農業普及員

出身地 （現住所）盛岡市

趣味 ウォーキング

抱負 地域農業の振興に、お役に立てるよう取り組みます。



氏名 ^{ちだ さとみ} 千田 聡実

役職 農業普及員（宮古）

前所属 久慈農業改良普及センター 農業普及員

出身地 陸前高田市

趣味 料理本を読むこと

抱負 様々な方から話を聞いて、業務に生かしたいです。



氏名 ^{ちば あさみ} 千葉 安紗実

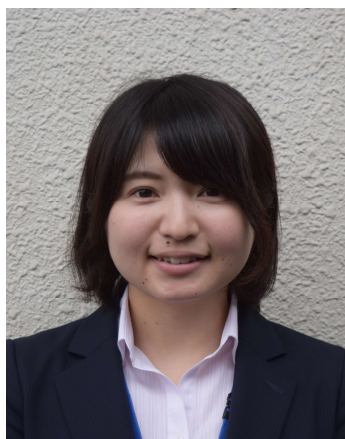
役職 技師（宮古）

前所属 県南広域振興局農政部一関農林振興センター 技師

出身地 平泉町

趣味 食べること、スノーボード（冬限定）

抱負 みなさまのお役に立てるよう、一生懸命頑張ります！



氏名 ^{とみなが ともゆき} 富永 朋之

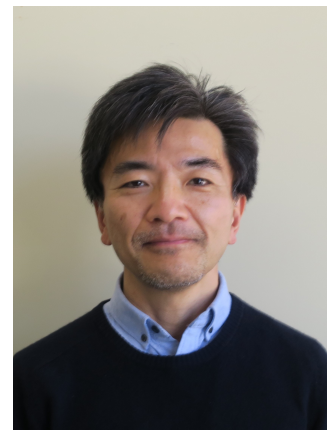
役職 上席農業普及員（岩泉）

前所属 久慈農業改良普及センター 上席農業普及員

出身地 神奈川県

趣味 山登り、ランニング

抱負 老兵はただ消えゆくのみ



氏名 ^{あねたい さくら} 姉帯 咲桜

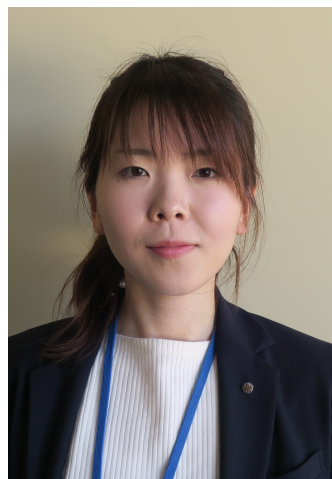
役職 技師（岩泉）

前所属 県南広域振興局農政部 技師

出身地 二戸市

趣味 温泉旅行、散歩、釣り、金魚の世話

抱負 現場からたくさん吸収してみなさんの役に立てるよう頑張ります！ご指導よろしくお願ひします。





転出者の紹介



氏名（所属）	転出先
三浦 晃弘（技術主幹兼産地育成課長）	二戸農業改良普及センター
小田中 浩哉（上席農業普及員）	奥州農業改良普及センター
佐々木 満（上席農業普及員）	大船渡農業改良普及センター
吉田 昌史（主査農業普及員）	一関農業改良普及センター
米澤 美穂（主査農業普及員）	二戸農業改良普及センター
村上 太郎（主任農業普及員）	県庁・農村計画課
熊谷 親一（農業普及員）	県庁・県産米戦略室
荒谷 祐介（農業普及員）	岩手県農業研究センター畜産研究所

お世話になりました！



春の農作業安全月間が始まりました！

春の訪れに伴い、農作業が忙しい時期となりました。

県内では昨春、野焼きや耕運機の誤動作などにより、4件の農作業死亡事故が発生しました。

県では、4月15日から6月15日までを「春の農作業安全月間」とし、農作業事故防止を呼びかけています。

2020年度のスローガンは、「慣れるほど忘れてしまう その危険 心につけて 若葉マーク」です。乗用農機で通路を走行中の転落や、草刈作業中に絡まった草を除去しようとしての回転刃との接触等、慣れた作業でも忙しさや不注意で重大な事故につながる可能性があります。

不安定な気象状態ですが、心に余裕を持って農作業を行いましょう。

【担当：千田】

山火事防止にご協力ください！

岩手県山火事防止対策推進協議会は、3月1日から5月31日までを「岩手県山火事防止運動月間」とし、山火事防止の注意喚起や普及啓発に取り組んでいます。山火事の発生原因は、たき火、火入れ、野焼きなど人為的なものが多いので、以下の事項を徹底しましょう。

- (1) 強風時及び乾燥時には、たき火、野焼き、火入れをしないこと
- (2) 燃え広がりやすい枯れ草等のある場所では、たき火、野焼きをしないこと
- (3) たき火や野焼きの場所を離れるときは、完全に消火すること
- (4) たき火や野焼きは一人で行わず、水など消火の備えをすること
- (5) たき火、野焼き、火入れをするときは、消防署に届け出ること
- (6) たばこは指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消し、投げ捨てないこと

【担当：佐々木】